

臨床研究へのご理解とご協力をお願い

この研究は、今までの診療録と検査データに基づいて行われます。また、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を遵守し、倫理委員会の承認の上で実施されます。これまでの診療で行われた検査結果や診療録を利用するため、この研究のために患者さんに新たにご負担いただくことはありません。

**【研究課題名】** 当院における再発高リスクトリプルネガティブ乳がんに対するペムブロリズマブ併用化学療法についての有効性と安全性に関する研究

**【研究目的】** 2022年9月、再発高リスクトリプルネガティブ乳がんにおける周術期薬物療法にペムブロリズマブ併用化学療法が適応となりました。病理学的完全奏功率の向上、無イベント生存期間の延長、生存期間の延長が見込まれる一方で、副作用（免疫関連有害事象など）が問題となっています。当院における周術期ペムブロリズマブ併用化学療法の使用経験をもとに有効性や安全性について検討し、今後の診療に役立てます。

**【研究方法】** 当院にて2022年11月以降に、周術期薬物療法においてペムブロリズマブ併用化学療法を導入したかたが対象です。これまでの診療で行われた検査結果や診療録を使用させていただきます。

**【その他】**

研究結果は個人が特定できない形式で学会発表や論文などの手段によって公表する予定です。対象となる個人が特定されないように、個人情報の保護に十分な注意を払います。本研究に参加することによる患者さんの利益・不利益はともにありません。この研究の対象となられる方でご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。

**【研究に関するお問い合わせ先】**

(研究責任者) 日本赤十字社和歌山医療センター 乳腺外科 鳴神 江莉

(相談窓口) 日本赤十字社和歌山医療センター 総務課

〒640-8558 和歌山県和歌山市小松原通4丁目20番地

TEL : 073-422-4171